

製品名: ITPA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84710**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 21 kDa ; Observed MW: 22 kDa

抗原情報

遺伝子名	ITPA
別名	Inosine triphosphatase; Itpa; ITPase; My049; NTPase;;ITPase
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9BY32
免疫原	ヒト ITPase 由来の合成ペプチド

背景

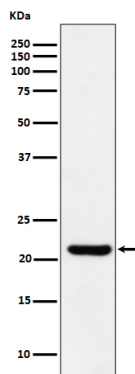
非標準的なプリンヌクレオチドであるイノシン三リン酸 (ITP) 、デオキシイノシン三リン酸 (dITP) 、2'-デオキシ-N-6-ヒドロキシ

アミノプリン三リン酸 (dHATP) 、およびキサントシン 5'-三リン酸 (XTP) を、それぞれのーリン酸誘導体に加水分解するピロホスファターゼ。本酵素はデオキシ型とリボース型の区別をしません。

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の ITPA 発現のウェスタン プロット分析。